

よりよい未来社会を実現するための人文学・社会科学の振興関連予算（R5予算案）* ()内は前年度予算額

科学技術基本法の振興対象に「人文科学のみに係る科学技術」を含めるものとする改正（令和3年4月施行）も踏まえ、①研究者の自由な発想に基づく研究活動の振興により多様で分厚い研究を蓄積しつつ、②社会的課題を見据え、人文学・社会科学により科学技術の社会実装に向けたELSIや複雑化する社会の諸課題の解決を目指す研究を振興し、それらを支える③人文学・社会科学における連携の基盤整備及び共同利用を推進。

① 多様で分厚い研究の蓄積

ボトムアップ型

◆ **科学研究費助成事業** 2,377億円 (2,377億円) の内数
人文学・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、多様で独創的な「学術研究」を幅広く支援。

◆ **創発的研究支援事業** 2.3億円 (0.6億円) の内数
自由で挑戦的・融合的な研究構想に、リスクを恐れず挑戦し続ける独立前後の多様な研究者を対象に、最長10年間の安定した研究資金と、研究者が研究に専念できる環境の確保を一体的に支援。

◆ **課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業** 1.8億円 (1.8億円)
※JSPS運営費交付金中の推計額
未来社会が直面するであろう諸問題の下、人文学・社会科学に固有の本質的・根源的な問いを追究する研究を推進することで、その解決に資する研究成果を創出。

◆ **人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業** 2.3億円 (新規)
ネットワーク型の教育研究体制の構築により研究指導やキャリア支援機能の強化を図りつつ、企業や公的機関等の参画を促し社会の期待に応える新たな人文学・社会科学系の大学院教育モデルを実現。

③ 連携の基盤整備及び共同利用の推進

◆ **人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業** 1.1億円 (1.8億円)
※JSPS運営費交付金中の推計額
人文学・社会科学のデータ共有、利活用を促進するデータプラットフォーム等の基盤の充実・強化を図り、データ分析に基づく研究の発展、共同研究の促進など、我が国の人文学・社会科学の推進に寄与。

② 社会的課題に対応する人文学・社会科学の振興

トップダウン型

◆ **社会技術研究開発事業** 17億円 (16億円)
※JST運営費交付金中の推計額
SDGsを含む社会課題の解決や新たな科学技術の社会実装に関して生じる倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）へ対応するため、人文学・社会科学及び自然科学の様々な分野の研究者やステークホルダーが参画する社会技術研究開発（フューチャー・アース構想を含む）を推進。

◆ **理化学研究所における人文学・社会科学関係の取組**
- 理化学研究所運営費交付金：548億円 (542億円) の内数
- AIPセンター補助金：32億円 (32億円) の内数
脳科学と心理学との連携による心に関連する研究開発や、AIやロボット等の活用・研究開発におけるELSIを含めた多面的な検討等の、人文学・社会科学と自然科学の融合研究とともに、領域を超えた議論の場と新たなコミュニティ形成に向けた取組を実施。

◆ **大学の力を結集した、地域の脱炭素化加速のための基盤研究開発** 0.7億円 (0.8億円)
人文学・社会科学から自然科学まで幅広い知見を活用し、大学等と地域が連携して地域のカーボンニュートラルを推進するためのツール等に係る分野横断的な研究開発等を推進。

◆ **戦略的創造研究推進事業（新技術シーズ創出）** 437億円 (428億円) の内数 ※JST運営費交付金中の推計額
国が定めた戦略目標の下、組織・分野の枠を超えた時限的な研究体制を構築し、イノベーションの源泉となる基礎研究を戦略的に推進。研究開発の初期段階から人文学・社会科学を含む分野横断的な研究開発体制の構築を図るとともに、文理融合の促進など新興・融合分野の開拓に向けた取組を効果的に推進。

◆ **科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進事業（SciREX）** 4.5億円 (4.5億円)
EBPMの強化に向け、基盤的研究・人材育成拠点の整備等を通して科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」を推進する。政策研究及びそれに携わる人材育成、人文学・社会科学等の研究者と行政官の連携による政策研究を実施するなど、科学技術・イノベーション政策の推進に寄与する。

◆ **科学技術・学術政策研究所における取組** 9.4億円 (8.9億円) の内数
自然言語処理技術等のAI技術を活用し、論文等から人文学・社会科学と自然科学との融合分野の動向等を把握・分析する手法の開発及びEBPMに資するデータ基盤整備等を実施。

◆ **共同利用・共同研究の推進**
- 国立大学法人運営費交付金：1,967,84億円 (1,967,86億円) の内数
- 共同利用・共同研究システム形成事業：6.6億円 (2.6億円) の内数
● **大学共同利用機関法人**
人間文化研究機構において、人間の文化活動や人間と社会及び自然との関係に関する研究を推進。
● **日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画（大規模学術フロンティア促進事業）**
人間文化研究機構国文学研究資料館を中心に、国内外の大学等と連携して古典籍30万点の画像化を行い、日本語の歴史的典籍データベース作成等、国際共同研究のネットワークを構築。
● **共同利用・共同研究拠点**
個々の大学の枠を超えて、大型の研究設備や大量の資料・データ等を全国の研究者が共同で利用し、共同研究を行う国公私立大学の研究所を、文部科学大臣が「共同利用・共同研究拠点」として認定し、その活動を支援。